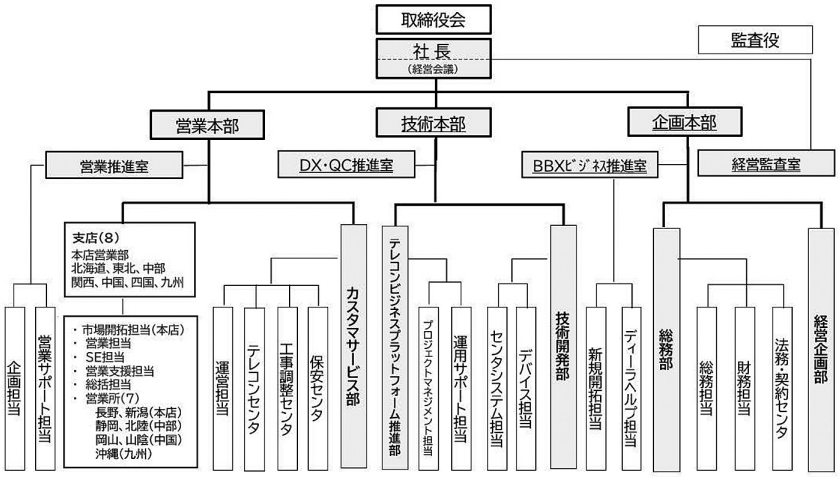
上位レイヤ担当部署新設
組織・運営体制を見直し
NTTテレコン

NTTテレコン（深澤充社長）は、競争環境の変化を踏まえた新規・成長事業のドライブとガバナンス強化のため組織・運営体制の見直しを実施し、「IoTトータルソリューション」のさらなる推進を目指す。

LPガス集中監視市場は、LPWAネットワークの出現による競合事業者の参入により乱立・大競争時代を迎えている。これらの競争環境への対応のため、「ガス事業者向け基幹システム」をはじめとした上位レイヤサービスなどの成長事業の拡大、水道検針をはじめとしたLPガス以外の分野へのB2B2Xアプローチによる新規事業の拡大、またこれらの事業変革に合わせたガバナンス強化を図る観点から、組織・運営体制の見直しを実施するもの。

3本部制（営業本部に加え技術本部・企画本部の新設）を導入するとともに、上位レイヤサービスを担う「テレコンビジネスプラットフォーム推進部」、新規事業拡大を担う「BBXビジネス推進室」、バリューチェーン全体のDXやQCを推進する「DX・QC推進室」、ガバナンス強化に向けた「経営監査室」を新設する。

組織改編は6月1日から。